

■ Navigator ■

深見 友紀子
Yukiko FUKAMI

■ Performer ■

鈴木 正樹
Masaki SUZUKI

中野 好子
Takako NAKANO

平田 侑
Yuki HIRATA

室谷 泰河
Taiga MUROTANI

室谷 龍
Ryu MUROTANI

■ Special thanks to ■

深見友紀子ミュージック・ラボ
Yukiko FUKAMI Music Laboratory

村上 駿希
Syunki MURAKAMI

伊能 万莉恵
Marie Ino

内藤 涼太
Ryota NAITOU

前田 遼二
Ryoji MAEDA

永岡 都&昭和女子大学
Miyako NAGAOKA & SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY

伊藤 孝・伊藤 直子・石関 美穂&セッションハウス
Takashi ITO, Naoko ITO, Miho ISHIZEKI & Session house

■ Staff ■

綱井 麻沙子
Asako TUNAI

木島 朝子
Tomoko KIJIMA

水谷 早紀
Saki MIZUTANI

松山 雅美
Masami MATSUYAMA

眞田 知由
Tomoyishi SANADA

ICT music session vol.1

～音楽レッスンにおける電子テクノロジーの可能性～

Jul. 27, 2014 Start 19:00～
セッションハウス(東京・神楽坂)

ICT music session vol.1

～音楽レッスンにおける電子テクノロジーの可能性～

ICT Music Lab
オフィシャルサイト(仮)
近日開設予定!

Contents

まずはこれから！音楽レッスンにお勧めのアプリ紹介

一般用アプリの例



iTunes (Mac/Windows)

メディアプレーヤーとして再生はもちろん、任意の曲を選んで、CD作成を行うことができるプレイリスト機能も装備。発表会プログラム決めのシミュレーションなどに便利である。



ボイスメモ (iPhone)

声や音楽などを録音するアプリ。先生のお手本演奏を録音して生徒に送信するなど、音楽レッスンでも重宝する。*iPad専用アプリも多数あり。



Dropbox (Mac/Windows)

インターネット上にデータを保存しておくクラウドサービスの一つ。先生と生徒、生徒間同士で容量が大きい映像ファイルをやり取りできる。

音楽系アプリの例



djay (iPhone/iPad)

本来はDJアプリだが、音楽再生や移調、テンポの上下といった基本機能は、音楽レッスンのさまざまなシーンで役立つ。



おんぶちゃん (iPhone/iPad)

五線譜の読み、音感をトレーニングするアプリ。無料アプリ「おんぶ先生」と組み合わせることで、先生のiPhone/iPad から生徒に問題を出すこともできる。



Toca Band (iPhone/iPad)

子ども向け「カオシレーター」。簡単な操作で自分のバンドを作り、アンサンブルの基本を理解することができる。



GarageBand (iPhone/iPad)

直観的な操作で音楽を作るアプリ。さまざまな楽器をタブレット端末上で演奏できるスマートインストゥルメンツ機能などを使用し、作曲やリミックスを学ぶことができる。

今の子どもたちを見てください！ICT活用実践発表

①電子楽器を活用した鍵盤演奏／村上駿希

1歳の頃よりマイケル・ジャクソンのファンである5歳男児の演奏。鍵盤の基礎指導をするピアノ教師とミュージシャンとのコラボレーションによって成立する活動。

②ロイロノートを活用した学習の記録／内藤涼太

参考にしたYouTubeの動画、自身の手書き楽譜、演奏風景などを子ども自身が記録としてまとめる。

③ロイロノートを活用した演奏曲の説明／伊能万莉恵

自身の演奏曲について子ども自身が説明。発表会のプログラム提示の一方法として有効。

④電子テクノロジーを活用したアンサンブルセッション／室谷龍・室谷泰河

「ピアノと電子ドラムのセッション」(ノーマルアレンジ)、「本人たち出演の映像とのセッション」(バンドアレンジ)、「DJアプリとハンドソニックのセッション」(クラブミュージックアレンジ)の3部構成。教師と生徒との情報共有ツールとして、Mindnode アプリを使用した。

電子テクノロジーで化学反応が！ピアノと電子打楽器によるミニコンサート

Canon in D／鈴木正樹 feat.中野好子

Let It Go／鈴木正樹 feat.平田侑

【使用楽器】アコースティックピアノ、Roland HANDSONIC、Ableton Live など

アコースティックピアノの音色の無限性、人間ならではの揺らぐリズム感に対して、打ち込み系のサウンドをいかに溶け込ませるか。最新のビートを4分音符、8分音符単位で切り刻んで電子打楽器で演奏することにより、アンサンブルに必要な不可欠な呼吸感を重視した。



Contact

深見 友紀子 fukami@ongakukyouiku.com <http://www.ongakukyouiku.com>
鈴木 正樹 masaking.asia@gmail.com <http://suzukimasaki.com>